としょかんだより

NO. 49

市立竹原書院図書館
竹原市中央4丁目7番11号
TEL　22-0778
FAX　22-1072
http://takeharashoin.jp/　携帯用：http://takeharashoin.jp/mobile/

小学生の図書館見学よもやまばなし…やっぱり図書館はいいなー

毎年市内の小学生が社会見学で図書館にやって来ます。この秋には、中通小学校の二年生、三年生が別々の日に、大乗小学校の三年生は電車に乗って、竹原小学校の二年生四十人は図書館の黄色いバックに返却本を入れてやって来ました。日頃図書館を利用している小学生ベスト1は学区内にある竹原西小学校ですが、見学に来た竹原小学校二年生のほとんどの子どもが「図書館に来たことある？」の質問に「あるよ！」と手を挙げていました。数年前には考えられなかった嬉しい現象です。自動車文庫わかたけ号が市内の保育所や小学校へ巡回を始め四年が経ち、確実に子どもたちの中に「図書館の本を借りて読む」生活が定着しています。わかたけ号に載せている幼児、児童向けの本は約千五百冊（わかたけ号用児童書は約五千冊）常に新しい本を入れ替えてはいますが、持っていくスペースが限られており、図書館の児童室の魅力には勝てません。というわけで見学に来た子どもたちは児童室の中を歩き回って悩みながら借りる本を手にする。先日の竹原小学校の二年生で一番沢山借りて帰った子は十冊で、学校まで歩いて帰るので「無理じゃない」と貸出カウンターの司書に言われながら、頑として「持って帰る」と言い張っていました。ちょっと遠い中通小学校の子どもたちにはどうしても読みたい本を一冊は自分のカードで、後は好きなだけ選んでコンテナに入れて団体貸出と、図書館側も工夫して出来るだけ子どもたちの読みたい本に沢山出会う機会をと考えています。図書館見学は竹原市の図書館がどんな歴史を持ち、どんな蔵書があるか、そして平常は見ることの出来ない書庫の中をため息をつきながら見学して自分たちの住む町の図書館がどんなに誇れる場所かを知って帰ります。

自動車文庫わかたけ2号　巡回日程

▼第1コース　**12/6**　1/10　第1木曜日
- 忠海公民館　10:30～11:30
- 大乗小学校　12:50～13:45
- 長浜会館　14:00～14:30
- 忠海地方水源地北　14:45～15:15
- 大乗保育園　15:30～16:15

▼第2コース　**12/7**　1/9(水)　第1金曜日
- 竹原保育所　10:30～10:50
- 喜多崎集会所　11:10～11:40
- 高崎城会館　13:30～14:00
- 忠海西小学校　14:30～15:20
- 雇用促進大乗宿舎　15:45～16:20

▼第3コース　**12/13**　1/17　第2木曜日
- 吉名公民館　10:30～11:20
- 竹原西小学校　12:50～13:50
- 大井公民館　14:20～14:50
- 宿根生活改善センター　15:20～15:50

▼第4コース　**12/14**　1/11　第2金曜日
- 小梨会館　10:30～11:00
- 竹原小学校　13:00～14:00
- 安田病院　14:20～14:50
- 中通小学校　15:10～16:15

▼第5コース　**12/20**　1/24　**第4木曜日**
- 三原農協荘野支店　11:00～11:30
- 荘野小学校　13:00～13:50
- 田万里公民館　14:15～15:00
- 老人保健施設ゆさか　15:20～16:15

▼第6コース　**12/21**　1/18　第3金曜日
- 竹原西保育所　10:30～11:00
- 忠海団地竹原生協　13:30～14:20
- 忠海東部保育園　14:40～15:20
- 忠海東小学校　15:30～16:20

▼第7コース　**12/27**　1/31　**第5木曜日**
- 仁賀小学校　10:30～11:00
- 仁賀梅王館　11:10～11:40
- 東野小学校　13:00～13:50
- 東野公民館　14:00～14:30
- 東野保育所　14:40～15:00
- 賀茂川保育所　15:20～16:15

▼第8コース　**12/28**　1/25　**第4金曜日**
- 吉名保育所　10:30～11:00
- 吉名小学校　12:50～13:50
- 吉名沖辺集会所　14:00～14:30
- 竹原病院　15:00～15:30

図書館掲示板

12月の行事予定

えほんのかい
12月8日（土）10：30～
図書館視聴覚室

読書会
12月26日（水）13：30～
福祉会館２階会議室
課題本「車掌の本分」（かんべ　むさし）

保健センター　絵本の出前講座
12月12日（水）　1歳6ヶ月健診
12月19日（水）　9・10ヶ月健診

本との出会いのきっかけに

★２階フロア　★☆★
『クリスマスのお話』

★３階フロア　★☆★
『12月ってどんな月？』

★３階エレベーター前
今月の作家　「星　新一」

★３階図書館入り口　★☆★
特別企画展　「高部　晴市」

年末年始スケジュール

休館：12/28(金)～1/4(金)

自動車文庫わかたけ号の、1月の巡回は変更となっております。ご注意ください。

ベスト５

貸出

がばいばあちゃん佐賀から広島へ（島田　洋七）
中国の危ない食品（周　勍）
アウトドアクッキング大事典（太田　潤）
翼の折れた天使たち　星（Yoshi）
図書館戦争（有川　浩）
がたごとがたこと（内田　麟太郎）
バムとケロのにちようび（島田　ゆか）
じごくのそうべえ（田島　征彦）
アンパンマンとびいだまん（やなせ　たかし）
おかあさんのパンツ３（山岡　ひかる）

予約

ホームレス中学生（田村　裕）
中原の虹４（浅田　次郎）
女性の品格（坂東　真理子）
つくもがみ貸します（畠中　恵）
頼山陽　（見延　典子）
ポケモンをさがせ！（相原　和典）
あかいはっぱきろいはっぱ(ロイス･エイラト)
恐竜トリケラトプスとひみつの湖（黒川　みつひろ）
なぞなぞな～に　ふゆのまき（いまき　みち）
世界一やさしい問題解決の授業（渡辺　健介）

新刊コーナー

こどものほん

なめとこ山の熊	宮沢　賢治	三起商行
世界にひとつしかクリスマスツリーがなかったら	池谷　剛一	パロル舎
１４ひきのもちつき	いわむら　かずお	童心社
はつゆき	西片　拓史	岩崎書店
おおきなふかいくらやみ	ジョン・プレイター	評論社
ひとりぼっち？	フィリップ・ヴェヒター	徳間書店
ゆきだるま	武鹿　悦子	ひさかたチャイルド
おやすみおやすみぐっすりおやすみ	マリサビーナ・ルッソ	童話屋
食べものの伝来がわかる絵事典	岡田　哲	ＰＨＰ研究所
トイレのおかげ	森枝　雄司	福音館書店
空の王者イヌワシ	真木　広造	新日本出版社
ふしぎの森のヤーヤー思い出のたんじょう日	内田　麟太郎	金の星社
忍者サノスケじいさんわくわく旅日記１	なすだ　みのる	ひくまの出版
まじょ子とようせいの国	藤　真知子	ポプラ社
ジルケンの冒険	松居　スーザン	佼成出版社
アップルパイたべてげんきになぁれ	茂市　久美子	国土社
サカナはみんな左向き？	坂本　勤	北海道新聞社
ワビシーネ農場のふしぎなガチョウ	D・K＝スミス	あすなろ書房
最後のひと葉	オー・ヘンリー	理論社
西９５丁目のゴースト	エレン・ポッター	主婦の友社
たのしいこびと村	エーリッヒ・ハイネマン	徳間書店社

おとなのほん

子どもの本のはるなつあきふゆ	宮川　健郎	岩崎書店
ヒトラー暗殺	ロジャー・ムーアハウス	白水社
江戸の粋	西邑　桃代	環健出版社
労働災害・通勤災害のことならこの１冊	河野　順一	自由国民社
ぼくの家（うち）は「世界遺産」	小松　義夫	白水社
東大式科学手品	東京大学奇術愛好会	主婦の友社
温暖化地獄	山本　良一	ダイヤモンド社
はっぱ	林　将之	STUDIO CELLO
みんなが知りたい動物園の疑問５０	加藤　由子	ソフトバンク
DIY で楽しむ！イルミネーション入門 BOOK		学習研究社
スカーフ、ストール＆マフラーアレンジレッスン	主婦の友社	主婦の友社
魚づくし　魚介の日本料理	中嶋　貞治	柴田書店
おいしいインドネシア料理	榎本　直子	めこん
生命（いのち）のメッセージ	佐藤　初女	主婦の友社
そして誰も観なくなった	重政　隆文	松本工房
健康プールエクササイズ	八木　香	主婦と生活社
まさかさかさま動物回文集	石津　ちひろ	河出書房新社
陽気で哀しい音楽に	佐藤　弘	ポプラ社
武蔵野倶楽部	村松　友視	文芸春秋
清らかな厭世	阿久　悠	新潮社
さらば、アルハンブラ	アントニオ・ガラ	彩流社
心のおもむくままに	スザンナ・タマーロ	草思社

他にも新刊がたくさん入っています。どうぞご利用ください。

郷土資料紹介

「切支丹灯籠の研究」 松田　重雄著　同信社発行　昭和４４年

昭和４３年当時、鳥取民俗美術館館長であった著者が、２０数年にもわたって研究しまとめた本。全国の切支丹灯籠を訪ね、文献を調べられたもので広島県内に、１９基あり、竹原市では、完全な形で１基【赤御影、高さ１４６㎝、像３６ｃｍ】あると記されている。著者は、江戸時代の先覚者達が優れた西洋文化を取り入れたいと願った強い信念、いかなる迫害にも耐え信仰の自由を叫び続けた雄々しい気迫、何者にもくじけない鉄石の信仰心とたくましい魂魄を切支丹灯籠は無言のうちに物語っていると述べる。

三原ジャスコ前の通りに”聖トマス小崎像“がある。豊臣秀吉の出したバテレン追放令により京都で逮捕された殉教者の１人で慶長２【１５９７】年１月１９日三原に着き、母に書いた励ましの手紙が残っている。４００年以上前に、旧山陽道河原坂峠から新庄、西野、田万里と歩いた１人である。また、享保１４【１７２９】年４月８日には、インド象が長崎から江戸まで旅する途中、田万里市から河原坂峠を通り本郷に泊まっている。

１１月１８日、竹原郷土文化研究会や本郷のボランティア「森のおさるさん」とで、旧山陽道「河原坂峠」の草刈などの行事があった。ほぼ昔のままで残った貴重な場所として峠をはさんで、新庄側と本郷側から昨年より整備されている。

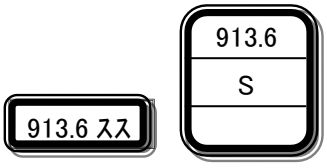
職員からのおすすめの本

『ねむりいす』ゆーちみえこ／著　ひさかたチャイルド

ある日、森からひろってきた「いす」。
この「いす」はとってもふしぎな「いす」でした。
なぜかだれもがすわってもねむってしまうのです。
あまりにもふしぎな「いす」なので、その「いす」をてばなしてしまうのですが、なぜか「いす」はもどってきてしまうのです。ほとほとこまりはててしまったある日、「いす」はまたふしぎなできごとをおこして、こんどはみんなをよろこばせたのです。さあ、なにがおきたのでしょう。

図書館からのお願い

ご自宅に図書館の本が残っていないでしょうか？
図書館の本にはラベルとバーコードが貼られています。
ご自宅で返し忘れの本を発見されましたら、
図書館のポストまで返却をおねがいいたします。



カレンダープレゼント　1月5日～

本を借りてくださった方に、図書館でいただいたカレンダーをプレゼントさせていただきます。来年も図書館をよろしくおねがいいたします。
２００８年もたくさんのご利用をお待ちしております。